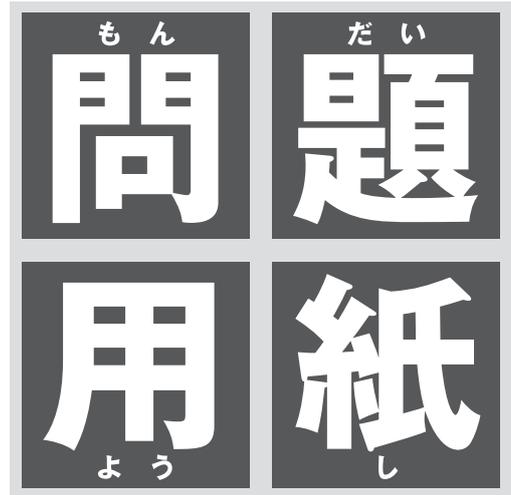




# Level 2-3

2019年度  
第3回



検定開始の合図があるまで問題を開いてはいけません。

まず、下記の注意をよく読んでください。

## 検定上の注意

1. 検定時間は45分です。
2. 検定開始前に答案用紙に受検番号・氏名・生年月日を必ず記入してください。
3. 検定が始まって、印刷が見えにくかったり、ページがおかしかったりしたら、手をあげて監督者に知らせてください。
4. 問題のあいているところは自由に利用してください。
5. 問題は、答案用紙と一緒に回収します。

受検番号

名前

《問題Ⅰ》

次の問いに答えなさい。

第一問

「慣用句」とは、二つ以上の言葉がいつしよになって、特別の意味になる言い回しのこと

とです。□に入る言葉を、後の【言葉】ア～オの中からえらんで、慣用句を完成させ

なさい。また、それぞれの意味を、【意味】カ～コの中からえらんで記号で答えなさい。

(1) 花より □

(2) □ をする

(3) 水と □

【言葉】 ア だんご    イ 米    ウ ごま    エ 油    オ 塩

【意味】 カ 自分がとくをするために、相手のきげんをとる。

キ がんばったことがむだになる。

ク 名前や外見よりも、じっさいのりえきを大事にする。

ケ おたがいに、性質や考え方などが合わない。

コ じゃまをして、うまくいかないようにする。

第二問

( ) に入る言葉を下のカタカナからえらび、漢字に直しなさい。

(1) 有名な詩の一部を ( ) する。

〔インセキ      インリヨク      インヨウ〕

(2) ( ) 秋冬それぞれの良さがある。

〔シユンカ      トウザイ      サユウ〕

(3) ( ) の道も一歩から。

〔イチバン      センリ      バンリ〕

(4) 駅の ( ) でお茶を買った。

〔バイトン      バイシュウ      バイバイ〕

(5) 先生が ( ) に式を書いた。

〔サンスウ      ケイサン      コクバン〕

(6) すもうでしんけんに ( ) する。

〔シヨウシャ      シヨウブ      シヨウサン〕

### 第三問

次の語句をならべかえて一文を作りなさい。また、——線部のカタカナは、漢字に直しなさい。ただし、答案用紙の□には、主語（「だれが、何が」をあらわす言葉）、□には、じゅつ語（「どうする、どんなだ、なんだ」をあらわす言葉）が入ります。

- (1) 登のぼった イワヤマを 父は けわしい。
- (2) クモが 白い うかぶ 青空に。
- (3) 手の サイクを する こんだ。
- (4) 場所ばしょに わたしは ひなんした アンゼンあんぜんな。

## 《問題Ⅱ》

次の問いに答えなさい。

### 第一問

次の文の主語とじゅつ語をそれぞれ答えなさい。

(1) 黄色のタクシーが駅前えきまえの交差点こうさてんを急きゅうに右に曲まがった。

(2) 川田さんの8メートル走のタイムはわたしのタイムより2秒びよはや速い。

### 第二問

——線部せんぶの言葉ことばはどの言葉ことばにつながるか(どの言葉ことばを説明せつめいしているか)答えなさい。

(1) 冬のまっくらな夜空よぞらに明あるい星ほしがかがやく。

(2) お母さんがねている妹いもうとにそつとふとんをかけた。

第三問 だいもん

(1) (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13) (14) (15) (16) (17) (18) (19) (20) (21) (22) (23) (24) (25) (26) (27) (28) (29) (30) (31) (32) (33) (34) (35) (36) (37) (38) (39) (40) (41) (42) (43) (44) (45) (46) (47) (48) (49) (50) (51) (52) (53) (54) (55) (56) (57) (58) (59) (60) (61) (62) (63) (64) (65) (66) (67) (68) (69) (70) (71) (72) (73) (74) (75) (76) (77) (78) (79) (80) (81) (82) (83) (84) (85) (86) (87) (88) (89) (90) (91) (92) (93) (94) (95) (96) (97) (98) (99) (100)

し、使つかわないひらがなもあります。

からえらんで答えなさい。ただ

ぼくは、今年 (1) クリスマスこそ、サンタクロース (2) 会あいたいと思い、夜  
中なもねないで、まどの外 (3) 見みているつもりでした。でも、いつの間にかねむってし  
まいました。朝あ起きると、まくら元もとにはプレゼント (4) おおいてありました。

が へ に を の

## 《問題Ⅲ》もんだいさん

次の文章つぎ ぶんしやうを読んで、後の問いとに答えなさい。

大そうけちんぼなおししょうさんがありました。何かよそからもらっても、いつでも自分一人ではかり食べて、小ぞうには一つもくれませんでした。小ぞうはそれをくやしがつて、いつかすきを見つけて、おししょうさんから、おいしいものをとり上げてやろうと考えていました。

ある日おししょうさんは、※だんかから、大そうおいしいあめをもらいました。おししょうさんはそのあめをつぼの中に入れて、そつとぶつだんの下にかくして、ないしよでひとりでなめていました。

ところがある日、おししょうさんは、用事ようじがあつて外へ出て行きました。出て行きがけに、おししょうさんは小ぞうに言いつけて、

「このぶつだんの下のつぼには、②だいじなものが入っている。見かけはあめのようだけれど、③ほんとうは、一口でもなめたら、ころりとまいつてしまうひどい毒薬どくやくだ。命いのちがおしいと思つたら、

(1) なめてはならないぞ。」

と言いおいて、出て行きました。

おしろうさんが出てしまうと、小ぞうは（2）つぼを引きずり出して、残らずあめをなめてしまいました。それからおしろうさんの大切にしている茶わんを、わざと真つ二つにわって、自分はふとんをかぶって、うんうんうなりながら、いまにも死にかけているようなふりをしていました。

夕方になって、おしろうさんが帰って来てみますと、中は真つ暗で、明かりもついていませんでした。おしろうさんはおこって、

「こらこら、小ぞう、何をしている。」

とどなりました。すると小ぞうはふとんの中から、虫の鳴くような声を出して、

「おしろうさん、ごめん下さい。わたしは死にます。もうとても助かりません。死んだあとは、かわいそうだと思って、お経の一つも読んで下さい。」

と言いました。

おしろうさんは、だしぬけにみょうなことを言われて、びっくりしました。

「小ぞう、小ぞう、いったいどうしたのだ。」

「きょう、おしろうさんのたいじなお湯飲をあらっていますと、（3）ねこがじゃれかかっ

て来て、そのひょうしに手をすべらして、お湯飲を落としてこわしてしまいました。もうこれは死んで申しわけをするよりほかはないと思って、(4)。もう毒が体中に回って、間もなく死ぬでしょう。どうかかんにんして、お経だけ読んでやって下さい。ああ、苦しい、ああ、苦しい。」

といいながら、おいおい、おいおい、泣きました。

楠山 正雄 「和尚さんと小僧」

(表現の一部を変えています。)

※だんか：その寺におはかがあって、法事をたのんだり、寺のためにお金をだしたりして、寺をささえる家のこと。

第一問 (1) (2) (3) に入れるのにふさわしい言葉を、次のア～ウの中からえらんで、

記号で答えなさい。

ア いきなり    イ さつそく    ウ けっして

## 第二問

——線部①「それ」とはどんなことですか。解答らんにかうように答えなさい。

## 第三問

——線部②「だいじなもの」とは何ですか。文中からぬき出して答えなさい。

## 第四問

——線部③「ほんとうは、一口でもなめたら、ころりとまいってしまふひどい毒薬だ」と

ありますが、おしよさんは、なぜこのように言ったのですか。次のア～エの中からえらんで、記号で答えなさい。

ア 小ぞうがつぼの中のあめをかってに食べないようにするため。

イ 小ぞうがつぼの中の毒薬を食べないようにするため。

ウ 小ぞうに毒薬があるとうそをついて、こわがらせるため。

エ 小ぞうがおしよさんの茶わんをわらないようにするため。

## 第五問<sup>だいごもん</sup>

——線部④「びっくりしました」とありますが、おしよさんは、なぜびっくりしたのですか。解答らん<sup>かいとう</sup>に合うように、文中の言葉<sup>ことば</sup>をぬき出して答えなさい。

## 第六問<sup>だいろもん</sup>

(4) に入るセリフを、次のア～エの中からえらんで、記号<sup>きごう</sup>で答えなさい。

ア さいごに、おいしいあめを食べて死<sup>し</sup>のうと思いました

イ 新しいお湯飲<sup>ゆのみ</sup>を買いに行きました

ウ 毒薬<sup>どくやく</sup>の入ったつぼをきれいにあらいました

エ つぼの中の毒薬<sup>どくやく</sup>を出して、残<sup>のこ</sup>らず食べました

## 《問題Ⅳ》

次の問いに答えなさい。

第一問 次のA～Dの文章を、正しい順番にならべかえなさい。

- A でも、ぼくはやくそくの時間に公園に行けなかった。
- B ぼくは急いで公園に行って、おくれたことを友だちにあやまった。
- C ぼくは友だちと公園で遊ぶやくそくをした。
- D なぜなら、家の時計が止まっていたからだ。

第二問 次の文章の大切なところをまとめます。(①)～(⑤)にあてはまる言葉を、

解答らんかいとうらんに合うように答えなさい。

(1) 今日、ぼくは家に筆箱ふでばこをわすれた。だから、ぼくはとなりのせきの友だちにえん筆えんぴつをかしてもらった。

(①)は(②)を(③)ので、(④)を(⑤)。

(2) ぼくは昼食のオムライスを食べすぎた。だから、デザートプリンを食べられなかった。

( ① ) は ( ② ) を ( ③ ) ので、 ( ④ ) を ( ⑤ ) 。

《問題V》 次の問いに答えなさい。

第一問 次の文章の——線部が指すものは何か、文中からぬき出して答えなさい。

(1) きのう、妹が海でめずらしい色のきれいな貝がらをひろった。妹はそれを家に持って帰って、大事そうに箱にしまった。

(2) お母さんが、おやつにホットケーキをやいてくれました。わたしは上にバターをのせて、テーブルまではこびました。そして、お姉さんが、「これをかけるとおいしいのよね。」と言って、メープルシロップをかけました。

(3) 台風は、強い雨と風をもたらす大きな空気のうずで、日本には毎年のようにやってきます。それが上陸すると、大雨や強風による土砂くずれなどが起こり、各地に大きなひがいをもたらすことがあります。

**第二問** 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

現在、世界には、およそ2万しゅるいの魚がいると言われています。(①)、正かな数は、だれにもわかっていません。魚のしゅるいを決めるのは、かんたんなことではないのです。

魚は、世界中の川や湖、海のあさいところから深いところまで、あらゆる場所に住んでいます。(②)、毎年新しいしゅるいの魚が発見されているので、すべての魚を調べるのは、とてもむずかしいことなのです。

日本の川や湖、海には、3000しゅるい以上の魚がいると言われています。日本は広くありませんが、そのわりには多くのしゅるいの魚がいるようです。(③)、日本は南北に細長く、南からはあたたかい海流が、北からはつめたい海流が流れてくるため、いろいろなしゅるいの魚が集まりやすいからです。世界にも、日本にも、まだだれにも知られていない魚がたくさんいるかもしれません。

(1) この文章は、何について書かれていますか。解答らんに合うように答えなさい。

(2) ( ① ) ( ② ) ( ③ ) に入る言葉を、次のア～オの中からえらんで、記号で答えなさい。

ア たとえば    イ つまり    ウ しかし    エ なぜなら    オ そのうえ

(3) すべての魚を調べることがむずかしいのはなぜですか。その理由を、次のア～エの中から二つえらんで、記号で答えなさい。

ア 魚は、世界中の川や湖、海のアサイところから深いところまで、あらゆる場所に住んでいるから。

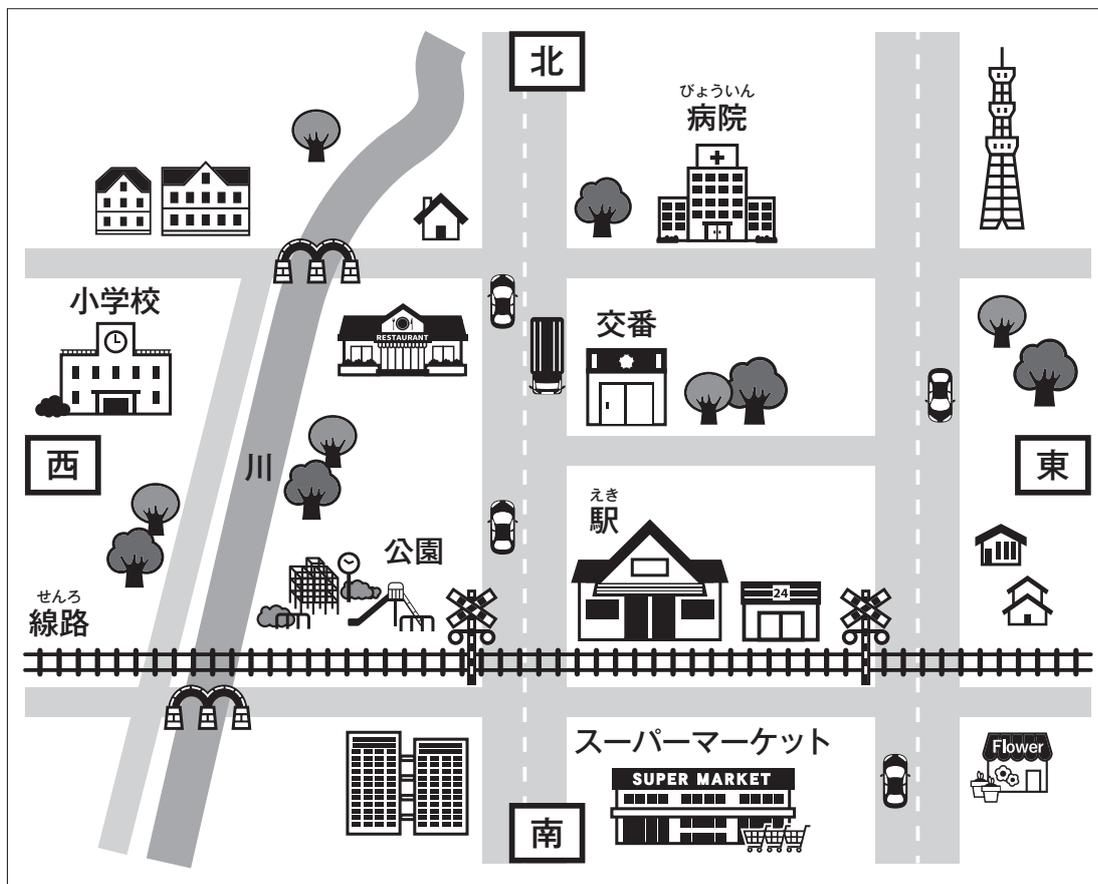
イ 毎年新しいしゅるいの魚が発見されているから。

ウ 日本は南北に細長く、いろいろなしゅるいの魚が集まりやすいから。

エ 日本はせまいわりに、多くのしゅるいの魚がいるから。

《問題VI》  
もんだいろく

つぎ 次の地図を見て、後の問いに答えなさい。



## 第一問

(1) 川の西がわには何がありますか。あとのア～カの中から一つえらんで、記号で答えなさい。

(2) 線路の南がわには何がありますか。あとのア～カの中から一つえらんで、記号で答えなさい。

(3) 交番の北がわには何がありますか。あとのア～カの中から一つえらんで、記号で答えなさい。

- ア 病院    イ 小学校    ウ 公園    エ 交番    オ 駅  
カ スーパーマーケット

## 第二問

次の文章は、この町のようすを説明したものです。(1)～(7)に当てはまる言葉を書きなさい。ただし、方角や方向を説明するときは、「上」「下」「左」「右」では

なく、「東」「西」「南」「北」で答えなさい。

この町には南北に川が流れていて、川の（1）がわには、小学校があります。東西に走る線路の南がわには（2）があり、その向かいがわに（3）があります。駅から病院へ行くには、駅から（4）の方角へ進み、（5）を通りすぎて一つ目の交差点を（6）に曲がります。そのまま少し進むと（7）がわに病院があります。

